

# 余滴社説

高史 国分



## 憲法改正、だれのため？

「私たちは党内のサイレントマジヨリテイーだと思っ  
いや、そう思いたい」

改憲手続きを定めた96条改  
正を先行させ、その先に9条  
改正を狙う。こんなやり方に  
疑問をもつ自民党のベテラン  
は、名前を引用しない条件の  
取材にこら詰した。

「首相が96条改正を唱え、  
周りの人間がそれをはやす。  
もっと冷静に議論した方がい  
いのに、そっちは言い出せない  
空気がある」

国民を代表して議論をする  
のが議員の仕事。そこに物が  
言えない空気があるなら、ち  
よつと「わい」。

96条改正に反対する野党の  
議員連盟「立憲フォーラム」  
の36人のメンバーの中にも、  
「名前を公にしないのでほし  
い」という議員がいた。

だ、私は、憲法は「不磨の大  
典」だとは思っていない。

国民全体の幸せのために必  
要なら、議論して変えればい  
い。ただし、96条が求める厳  
しい条件は守らねばならな  
い。間違った改正を防ぐハ  
ドルだからだ。

すぐに返っているのは「ん  
な反論だ。「最終的には国民  
投票で決める。国民を信じな  
いのか」

もっとも「聞く」聞かせる  
が、これは大多数の合意を得  
られない案を国民に丸投げし  
ようという無責任な話だ。

まさにいえば、各地で住民  
投票の動きがある。目につ  
ら立ててつぶしにかかってき  
たのは、だれだったか。

あわせて考えれば、うなず  
く「だれだ」でもきかない。

憲法記念日の政治家の発言  
の中で印象に残ったのは、新  
宿の小さなカフェで語られ

た、民主党の小西洋之参院議  
員の次の言葉だ。

「憲法が国会議員に命じて  
いるのは、国民の幸福の実現  
のために法律をつくること  
だ。議員たちはそれに応えて  
いるのか。そういう視点で見  
てほしい」

個人の尊重をうたった18条  
を念頭に、国会で安倍首相に  
「憲法の中で一番大切な条文  
は何か」と問い、「クイズの  
ようだ」とネットでさんさん  
たたかれた議員である。

かたや自民党はじめ改憲派  
が開いた討論会。「9条があ  
るから国民の自立心が育たな  
い」。こんな「上から目線」  
の精神論が飛び交った。

いったい、だれに、何を求  
める憲法改正なのだろう。

こゝは「サイレントマジヨ  
リテイー」のみなきんから  
も、ぜひ意見を聞きたい。

(政治社説担当)